

平成30年度【最終】 学校自己評価システムシート (県立草加高等学校 全日制課程)

目指す学校像	校訓「まこと」に基づき、知・徳・体の調和のとれた人間の育成を図る進学校として、地域に根ざし愛される活力のある学校
--------	--

重点目標	1 学習力の向上を図り、生徒が自ら進路を切り拓き社会的に自立する力を育成する。 2 きめ細かい計画的な進路指導のもと、生徒一人ひとりの進路実現を図る。 3 部活動や行事を通して、生徒の成長を図り、体力と心豊かな人間性を培う。 4 国際理解教育の推進とともに、開かれた学校づくりを一層実践する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	4名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	11名

※下記シートの「番号」は「重点目標」の番号と対応しています。「評価項目」に対応した「具体的方策、方策の評価指標」が設定されています。

学校自己評価					学校関係者評価				
年度目標				年度評価(2月1日現在)					
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策		
1	<p>〔現状〕 生徒は概ね学習活動全般に真面目に取り組んでいる。英検を始め資格試験にも成果が顕著に表れ、学力は全体的には着実に向上している。しかしながら、家庭学習が定着していない生徒も少なくなく、自主的な学習力が弱い。</p> <p>〔課題〕 生徒ひとり一人が第一目標とする進路を実現するために、生徒が日々の学習活動において高い志を維持し、主体的に学ぶ力を指導育成する。</p>	<p>◇日々の自主的な学習習慣の確立</p> <p>◇教員による自主的な学びを啓発する授業の工夫・改善</p>	<p>①「学力向上委員会」と連携して週末課題やサテネット21等を推進し、授業以外の学習時間を増加させる。</p> <p>②各教科と連携し、自主的な学びのための学習法を指導する。</p>	<p>①学習状況アンケートを実施し、家庭学習時間の前年度比1.2倍以上の増加が図れたか。</p> <p>②長期休業・考査前等適宜、効果的な学習法を紹介し、指導できたか。</p>	<p>概ね毎日の学習習慣を確立させ、学力の向上をさせることができた。</p> <p>①各教科で学習課題を課した結果、学習時間はやや上昇した。</p> <p>②入学直後のオリエンテーションを含め指導を適宜実施し勉強方法などを生徒に周知できた。</p>	B	<p>【課題】 自宅学習習慣の定着していない生徒への学習習慣を確立させることが課題である。</p> <p>【改善策】 スタディサポートの結果等のデータを利用して生徒との面談を行う。また校内の「自習スペース」を活用するよう呼びかける。</p>	<p>・進学実績も着々と上がっているため、学力向上の努力が成果を出してきていると感じます。</p> <p>・進学希望者が8割を超える現状から、日常の授業がそのまま大学受験につながる面を重視して進学に効果的な授業や補習を期待します。</p> <p>・授業参観をする中で、情報機器を活用するなどして7ヶ月前の導入を積極的に取組み、授業改善が進んでいるのを感じた。生徒も熱心に取り組んでいる、一層の教育改革に向けた取り組みをお願いします。</p> <p>・学力の向上のための学習時間の上昇や勉強方法の生徒への周知など評価できる。</p> <p>・学校評価アンケートを見ると、全体的にとっても良く評価できる。しかし、「わかりやすく丁寧な授業」「学習意欲を引き出す工夫」の2つの問いに対して生徒からの満足度は6割強となっている。今後、一層の授業改善に取り組むことを望みます。その結果、生徒の希望進路実現を可能にしてほしい。</p>	
2	<p>〔現状〕 凡そ8割の生徒が大学進学を目指し、国公立大学や難関私立大学への受験者も増加している。昨年度は国公立大学へ一般受験で2名、GMARCHへ17名(前年度比2.5倍増)と合格者が大幅に増加した。しかし、明確な目標を持たず、現状に合わせて進路選択をする傾向もある。</p> <p>〔課題〕 生徒が高い目標を設定し、それを達成するために、早期から将来に向けた意識を啓発向上させ、基礎学力を強化し、段階的に効果的な進路指導を行う。</p>	<p>◇効果的で綿密な進路指導計画の立案と実施</p>	<p>①キャリア教育と進路行事を通して、学年毎に段階的に生徒の進路意識の啓発と向上を行う。</p> <p>②全国模試の結果分析を生徒の学習活動の改善に活かす。又「受験校検討会」を適時実施し適切な目標設定を行う。</p> <p>③中堅・難関の大学受験者のために組織的な進学補習と授業補習を行う。</p>	<p>①進路企画の実施回数及び生徒の進路意識が向上したか。</p> <p>②面談により、結果分析を基に生徒へ学習状況の把握と改善指導ができたか。(各項目アンケート調査実施)</p> <p>③補習への参加者数並びに一般受験と中堅・難関の受験者数と合格者数が増加したか。</p> <p>④各種講演会・説明会等への参加や資料、「進路便り」などによる情報提供回数が増加したか。</p>	<p>実績の向上はほぼ達成できた。</p> <p>①卒業生との交流会、分野別説明会などの企画を実施、生徒の進路意識の啓発向上の機会となった。</p> <p>②模擬試験を年3回スタディサポートを年2回実施し結果分析をし面談等を通して改善指導を行った。</p> <p>③補習講座は全学年で実施し、一般入試受験数約200名、中堅・難関校を目指す生徒が増加した。赤本の貸出数が1275冊と20%増加した。</p> <p>④各種講演会・説明会等への参加や資料、「進路便り」などによる情報提供回数が増加した。進路便りにはその時期に必要な進路情報や進路行事の報告を掲載し保護者への情報提供を行った。</p>	A	<p>【課題】 ・生徒一人ひとりに自分の将来の進路に向けて早期から意識を持たせ、主体的に学ぶ姿勢を育成することが課題である。</p> <p>【改善策】 ・将来の目標を明確にする機会として、1年生から職業、学問、大学等の進路研究をより一層充実させる。</p> <p>・図書館利用が多く、本の貸出数も20%も増加しており、活字離れが進む中、素晴らしいと思います。</p> <p>・進路実現のための様々な取り組みは評価できると考える。</p> <p>・生徒が第一目標とする進路に進めるように一致団結して高校教育を進めていってほしいと思います。</p> <p>・いつも感じの良い生徒さんに感心しております。生徒さんの良さを伸ばせる高校として、更に注目度を上げていかれると確信しております。</p>	<p>・生徒の進路希望調査では、1年生はほぼ全員が進学希望であり、4年生大学の希望は8割強である。新たな教育課程の編成においては、受験対策できる教育課程の編成をお願いします。</p> <p>・補習講座の実施は、先生方は大変だと思いますが、生徒にとってはありがたい。家庭学習では、集中できないが学校で学習することで質問でき、理解が早く学習意欲が増すようだ。</p> <p>・図書館利用が多く、本の貸出数も20%も増加しており、活字離れが進む中、素晴らしいと思います。</p> <p>・進路実現のための様々な取り組みは評価できると考える。</p> <p>・生徒が第一目標とする進路に進めるように一致団結して高校教育を進めていってほしいと思います。</p> <p>・いつも感じの良い生徒さんに感心しております。生徒さんの良さを伸ばせる高校として、更に注目度を上げていかれると確信しております。</p>	
3	<p>〔現状〕 生徒は概ね規範的な規範意識を身につけているが、自転車乗車や携帯の使用の仕方等に外部から指摘を受けることがある。</p> <p>特別活動においては、部活動に9割近くの生徒が加入し、又生徒会が中心となる学校行事も盛んである。</p> <p>〔課題〕 規範意識の向上に留まらず、範たる社会性を身につけること、また何事にも主体的に取り組む姿勢を養う。</p>	<p>◇規範意識の確立と周囲を思いやる社会性の育成</p> <p>◇特別活動全般を通し、生徒の自主性と問題解決能力を養う。</p>	<p>①風紀委員会・生徒会を活用し、生徒相互に規範意識が高める活動を行う。</p> <p>②教育活動全般と通じて、道徳意識を向上させる。</p>	<p>①部活動において、生徒の自主性を引き出す視点立った指導により、個々の課題を克服し、目標を達成する力を養う。</p> <p>②学校行事・生徒会活動において生徒間で新しい企画を立案し、試みる。(アンケート調査)</p>	<p>①生徒相互に規範意識を高める具体的な活動がなされ、それによって社会的マナーも向上したか。</p> <p>②外部から苦情や指摘を受けることがなくなったか。</p>	<p>生徒の体力向上と豊かな心の育成を、部活動や学校行事を通して達成できた。</p> <p>①風紀委員会によるマナー向上啓発ポスターの発行で生徒の自主的なマナー向上の動きがあった。</p> <p>②外部から苦情や指摘を受けることが若干あったが、救助活動などの善行を感謝される外部通報もあった。</p> <p>①91.4%の生徒が部活動に加入し、パワーリフティング部や吹奏楽部、陸上競技部、囲碁将棋部が世界大会・全国大会・関東大会の成績を上げた。</p> <p>②学校行事では自主的な活動が見られ、生徒・保護者ともに90%が学校行事が活発だと回答した。</p>	A	<p>【課題】 ・事故ゼロへの取り組みをさせることが課題である。</p> <p>・部活動の実態把握と活性化が課題である。</p> <p>【改善策】 ・ヘルメット着用の呼びかけを継続し、風紀委員会のポスター等、生徒への交通安全意識を醸成させる。</p> <p>・部活動の効率的な指導を目指し文武両立の理念の基、顧問間の連携と理解に取組む。</p>	<p>・世界大会や全国大会・関東大会・県大会等今年も素晴らしい実績を上げ、多くの部活動が活躍している。また、マナーや社会規範を身につけ、人間性豊かな生徒の姿に感銘を受けた。特に、人命救助を行い消防署から表彰される等成果を上げている。</p> <p>・体育祭を見させていただきましたが、生徒がよく動いており高校生らしい清々しさを感じた。</p> <p>・生徒会や委員会等の自主的なマナー向上の取組は、人間としてまた社会人として、必要な資質で評価できる。</p> <p>・高い部活動加入率は生徒のやる気を反映していると思うので評価できます。</p> <p>・人間形成のために大切な高校生活で正しい人間性を構築できるように育てて欲しいと考えます。</p>
4	<p>〔現状〕 獨協大学留学生との交流会や国際貢献に関する講演会等着実に国際理解教育がなされ、生徒の国際感覚の育成に効果을上げています。また、教育活動全般わたり、地域より御理解・御支援をいただている。</p> <p>〔課題〕 一過性の国際理解に留まらず、将来に渡る国際性を育てるために、国際理解教育を中心とした組織的な取組みを推進する。</p> <p>地域の皆様へ教育活動の継続的な御理解・御支援を戴くために、HPの改善をはじめ積極的な情報発信を行う。</p>	<p>◇持続可能な国際理解教育の推進</p> <p>◇地域に愛される開かれた学校づくりの推進</p>	<p>①様々な国の留学生との交流、講演会を通して、他国の人々やその国の文化等を理解するとともに自国の社会や文化等を振り返る機会とする。</p> <p>②海外留学・海外研修や国際貢献等の情報を積極的に提供し、希望者へ適切な支援を行う。</p>	<p>①国際理解や国際性への意識向上及び自国の社会や文化等に気づきがあったか。</p> <p>②生徒の海外への興味関心を喚起する具体的な情報提供が十分にでき、意識が向上できたか。(アンケート調査実施)</p>	<p>国際理解教育の推進をほぼ達成できた。</p> <p>①獨協大学留学生との交流を10月に1年生全員で実施し、異文化を知ることで自国の社会や文化等に気づきがあった。</p> <p>②台湾の高校生との交流事業や講演会が中止となったが、「総合的な学習の時間」を活用して、現時点で海外で起こっていることの情報提供等を行い生徒に興味を持たせた。</p>	B	<p>【課題】 委員会を中心とした「国際理解教育」の組織的に運営することが課題である。</p> <p>【改善策】 委員会の構成員を見直す。また、年間計画の作成や総合学習の時間の調整を計画的に行う。</p>	<p>・毎年実施している獨協大学の留学生との交流事業は、活発に行われ、生徒から見ると貴重な異文化交流の機会を楽しみにしているし、大変良い経験になった事業です。今後も継続欲しい。</p> <p>・東京オリンピックは、国際理解教育を生徒の意識付けとする良い機会ですので有効に活用してほしい。</p> <p>・海外からの留学生の受け入れ、また海外への留学を学校として推進するなど、積極的に外向きの校風を作るよう取り組むことを期待します。</p> <p>・異文化を知る教育や海外で今何が起きているかを認識することは、将来に向けて大切な事です。その点からも、国際理解教育に積極的に取組む学習活動を評価できる。</p> <p>・各教科や学年、生徒会による地域連携事業を、今後も積極的に取組んでほしい。</p>	
			<p>①生徒による催事への参加・学習支援やボランティア活動等、地域の教育機関や公共機関等との交流・連携・協力を積極的に行う。</p> <p>②学校行事・部活動・PTA活動等教育活動についてHPや掲示板等を更新し、また広報活動を強化する。</p>	<p>①地域交流、地域貢献への生徒の参加参加者が増加したか。また、受け入れ側の満足度を高められたか。(聴取)</p> <p>②HPへのアクセス数及び、授業公開や学校行事等への外部参加者が増加したか。(カウントチェック)</p>	<p>概ね開かれた学校づくりの推進できた。</p> <p>①書道の教員による書き初め指導や生徒による小学生の夏休みの学習サポートの講師派遣を行った。</p> <p>②今年度から学校説明会や授業公開の参加をホームページからの予約制としたこともあり、予約者だけでも1,400件のアクセスがあった。参加者が1.2倍程度増加した。</p>	A	<p>【課題】 ホームページの記事の精選とホームページ構造を改善することが課題である。</p> <p>【改善策】 視聴者にとってわかりやすく、興味を持ってもらえるホームページを構築する。</p>		